



西条市立西条図書館ヤングアダルトコーナーフェア案内

# YAおすすめ本

## 2021年6月

フェアテーマ

### 『近い未来』



新型コロナと共生していく世界で、どんな未来を描くのか？考えると重くなる、また  
明るい未来が望めないと思うあなたに、是非読んで欲しい本を揃えました。  
こんな働き方も、あんな働き方も、こんな未来の見方もあるって視野が広がれば、  
希望はいつでも輝くはずです。こんな時こそ輝く未来に向けてがんばりましょう。



## 西条市立西条図書館

住所：西条市大町1590

TEL0897-56-2668

開館時間9：30a.m.~20：30p.m.

## 6月フェア『近い未来』おススメ本をご紹介



『大人は知らない今ない仕事図鑑100』 澤井 智毅 講談社

2020. 8 366/才

新型コロナウイルスの脅威は、これまでの私たちの生活や考え方に変化を迫っている。変わっていく社会から考えた「今ない仕事」を紹介する。仕事インタビューも収録。書き込み欄、コピーして使う「自分発見9マスシート」付き



『化学のしごと図鑑』

近畿化学協会 化学同人 2019. 3 570.2/カ

化学を学んだ先にどんな職業があるのかわかる本。大学・企業の研究職、販売・管理、その他の専門職など30の職種に就いている先輩たちが、毎日どんなことをしているか、どうすればそのしごとに就けるのかなどを紹介する。

『みんなに話したくなる感染症のはなし』

仲野 徹 河出書房新社 2020.8 493/ナ



細菌とは？ ウイルスって？ はじめに「病気とはなにか」について説明するとともに、感染症の主な原因である「ウイルス」「細菌」と、それらを防御するためにはからだの中ではたらく「免疫」について分かりやすく解説する。強くなろう！

## 6月フェア『近い未来』おススメ本をご紹介

### 『理系・文系「ハイブリッド」型人生のすすめ』



江 勝弘 言視舎 2019. 7 377. 9/コ

AI時代には理系・文系の垣根を超えた「ハイブリッド」型の人間になる必要がある。どういうメリットがあるのか、どうしたら可能かを、具体的かつ丁寧に解説する。京都大学教授・岩下直行へのインタビューも掲載。

### 『「文系？」「理系？」に迷ったら読む本』



竹内 薫 PHP研究所 2019. 3 002/タ

文系・理系の区分けはもう意味がない。AI到来で社会が激変する15年後の世界で生き残るために、職業を考えるための新しい座標軸から大学・学部・学科の選び方・対策までをわかりやすく紹介する。

### 『タネの未来』



小林 宙 家の光協会 615. 2/コ 2019. 9

15歳でタネの会社を起業した著者は、現在高校2年生。日本の各地域の伝統野菜を守るため、タネ流通の新しい仕組みづくりを目指す彼が、なぜタネが大事なのか、タネ業界を今後どう変えていこうとしているのかなどを綴る。



## 6月フェア『近い未来』おススメ本をご紹介

『中学生の頭の中身をのぞいたら、未来が明るくなりました。』



なりたい大人研究所 KTC中央出版 816.8/チ 2020.10

やさしい大人、ありのままの大人、夢を追いかける大人、挑戦する大人…。2019年実施「なりたい大人作文コンクール」応募、全国の中学生17,353人の作品から選んだ、105名の「なりたい大人像」を掲載する。

『girls who code』

レシュマ・サウジャニ 日経BP 007.6/サ 2019.6



女の子のためのプログラミング入門本。様々なバックグラウンドを持つ女の子たちが、プログラミングをイチから学びながら、それぞれの興味や関心に基づいた創作活動に取り組む構成で、プログラミングの基礎を解説する。



『世界の美しさをひとつでも多く見つけたい』

石井 光太 ポプラ社 914.6/イ 2019.4

中東の難民キャンプ、アフリカの紛争地帯、アジアの貧困地域…。想像を絶する国内外の様々な現場取材してきたルポルタージュ作家が、自身の半生とともに、人間の美しさと、ドキュメンタリーをつくるということについて綴る。

